

研究論文募集のお知らせ

各 位

今年度の『日中翻訳文化教育研究』第4号に掲載する論文を、下記の要領で募集します。
今年度は、2019年3月刊行の予定です。

希望者は事務局宛（office@setacs.org）、電子メールにてお申し込み下さい。

記

- ◇応募資格：日中翻訳文化教育協会の正会員に限る。
- ◇応募原稿：日本語と中国語に関する翻訳・教育・文化研究をテーマとした未公開のもので、400字詰め原稿 30枚前後。
- ◇使用言語：日本語・中国語（英語も可）
- ◇エントリー締め切り：8月31日（著者名、所属、論文タイトルと400字前後の論文要旨を添付のこと）論文本文を併せて送付してもよい。
- ◇原稿締め切り：10月14日（提出後、査読あり）論文本文の他に、英文タイトル、キーワード（5語前後）を付けること。

詳しくは執筆要項をご参照下さい。ただ、本年度は改訂された部分があるので、不明な点は、事務局までお問い合わせください。

連絡先：

一般社団法人 日中翻訳文化教育協会 事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-1-6-502

TEL 03-6380-9639, FAX 03-6380-9649

担当：論文集編集委員会 MAIL：office@setacs.org

102-0073 東京都千代田区九段北 1-1-6-502
1-1-6-502 Kudankita Chiyoda-ku Tokyo Japan

TEL 03-6380-9639 FAX 03-6380-9649 <http://www.setacs.org>

『日中翻訳文化教育研究』論文執筆要領

2018年4月1日改訂

一般社団法人 日中翻訳文化教育協会

1. 投稿は日中翻訳文化教育協会の正会員に限り、原稿は未公開のものに限る。
2. 原稿は横書きとし、使用言語は日本語または中国語とする(英語も可)。
3. 原稿は原則として、日本語については常用漢字を使用し、中国語については簡体字を使用するものとする。ただし、必要があればその限りではない。
4. 日本語の原稿は 43 字×35 行×10 ページ以内、中国語の原稿は 20 字×35 行×20 ページ以内とし、手書きの原稿は不可とする。
5. 原稿の上限は、文字数ではなく、原稿のページ数による。引用文等の字下げおよび改行等による空白も文字数に換算されるので注意すること。また、図版を必要とする場合も、相応の文字数分を含めるものとする。なお、図版のデータは本文のデータとは別に提出すること。
6. 注は各章・節ごとに付けず、文末にまとめて付すこととする。また、注番号はすべて通し番号とし、本文中に()付き数字により示すこと。ソフトウェアの注機能等は使用不可とする。
7. 引用箇所等のインデントは、行頭にて(2字下げ)(3字下げ)等と明示すること。
8. 応募時に、原稿とは別に 400字前後の論文要旨を添付すること。
9. 原稿は電子メールによる投稿とする。郵送および持参は認めない。
10. 投稿時の事故に備え、提出前にあらかじめ論文原稿のデータを複製しておくことが望ましい。
11. 執筆者校正は再校までとする。校正時の加筆・訂正は必要最小限のものについてのみ認める。
12. 論文抜刷は作成しない。
13. 掲載論文については、その著作権は日中翻訳文化教育協会に帰属するものとし、ホームページ等に公開することがある。ただし、当該論文が第三者の著作権その他の権利の侵害問題を生じさせた場合、一切の責任は執筆者が負うものとする。なお、掲載された論文の執筆者は、無許諾かつ無償で当該著作物の再利用をすることができる。